

橋梁と基礎 2003年総目次

Vol. 37 No.1~12

(題 名)	(筆者) (月号)	(題 名)	(筆者) (月号)
〔年 頭 所 感〕		勝手川橋の設計・施工と振動実験 ——全外ケーブル方式波形鋼板ウェブPC箱桁橋——	
「心・技・体」の連携	稲葉 紀昭 (1)	木水 隆夫・青木 圭一・原田 祐治・ 神山 正成・正司 明夫・丸山 正志	(1)
使命感と自信を持つ	織戸鐵太郎 (1)	広島西大橋の計画と設計	
標準化とどんぶり勘定の時代から多様化と 出来高部分払いの時代へ	國島 正彦 (1)	福原 一光・岩田 耕治・大泉 楯・ 秦 恒夫・坂本 仁昭	(1)
今こそ技術を磨こう	住吉 幸彦 (1)	山あげ大橋の大型免震支承の交換工事	
新しい価値観の共有を	谷口 博昭 (1)	西 敏夫・岡田 孝一・運上 茂樹・ 大澤 浩二・須藤 千秋・矢崎 文彦	(1)
東海道新幹線の老朽化と取替え・補修	土井 利明 (1)	高架橋上の付属構造物の振動測定装置	
〔巻 頭 言〕		高野 晴夫・伊東 昇・船本 浩二・ 和田 克哉・長坂 光高・島田 忠幸	(1)
変革期に思う！	室井 智文 (2)	第二東名高速道路阿野高架橋の送出し架設	
活力を回復するために	倉方 慶夫 (3)	酒井 利忠・牧浦 利一・中島 洋征・ 森 隆行・伊藤 聡哉	(2)
橋梁にも過去・現在・未来がある	佐藤 浩一 (4)	ピロン工法による大蘇橋梁(仮称)の施工	
長大橋の管理技術開発	岸本 良孝 (5)	緒方 秀一・内田 栄二・田中 誠・ 亀澤 靖・宇野 正修・山崎 紀彦	(2)
大地震に対する備えは大丈夫ですか？	大塚 久哲 (6)	三瀬陸橋(高耐久性PC橋)の設計と施工(上),(下)	
閉塞感からの脱出	今井 義明 (7)	神田 昌幸・横山 修司・粟根 重年・池田 正行	(2, 3)
構造物の耐久性確保のための課題	河野 広隆 (9)	芸予地震による瀬戸内しまなみ海道の被害とその補修	
人を育てる・技術者を育てる	杵本 正信 (10)	古家 和彦・磯江 浩	(2)
こだわり, こだわり?, こだわり!	宮川 豊章 (11)	熱赤外線画像によるコンクリート構造物 表層部の変状評価手法の検討	
設計と施工	阪本 謙二 (12)	佐治 嘉一・福本 靖彦・小野 定・浅野 慎一	(2)
〔インタビュー〕		中国における最近の長大橋の建設と発展	
M. C. Tang 博士に聞く		彭 大文・呉 慶雄・高橋 和雄・中村 聖三	(2)
...M. C. Tang		千歳橋上部工の計画と設計	
インタビューア: 藤野 陽三・長井 正嗣・春日 昭夫	(3)	竹居 重男・横田 哲也・指吸 政男・ 明田 啓史・金澤 宏明・宮川 欣也	(3)
〔橋のお国事情〕		吊床版を有する偏平アーチ橋「ときめき橋(仮称)」の設計と施工	
困難を乗り越え発展するエチオピア	長尾日出男 (4)	川上 正晃・別所 則幸・寺本 義彦・ 川越 英治・清水宏一朗	(3)
ケニアの橋事情	徳永 剛平 (6)	第二東名高速道路大脇高架橋東工事の施工	
〔設計資料〕		酒井 利忠・三輪 浩二・玉置 正和・本間 順	(3)
DIN 技術報告104に基づく		弾性支持桁工法による既設RC橋の補強	
3径間連続合成桁橋の設計例(その1),(その2)		徳野 光弘・津田 和俊・梶川 康男・深田 宰史	(3)
...栗田 章光・坂本 純男・奥村 学・大山 理	(10, 11)	橋梁付属物の補強・補修に用いる紫外線硬化樹脂の材料特性	
〔報 告〕		野中 真一・井田 剛史・丸田 光政・ 連 重俊・平野 廣和・佐藤 武司	(3)
チルド橋の上部工施工		新名西橋の設計と施工	
——アフリカ, 国境に架かるPC箱桁橋の施工——		森 成顕・中山 裕昭・鈴木 正実・ 山田 忍・春日 昭夫・水野 克彦	(4)
.....松本 康照・大坪 正人・山崎 啓治	(1)	中野高架橋の設計と確認実験	
橋梁と基礎 2003-12		南荘 淳・小林 寛・正司 明夫・ 張 建東・山中 圭介・田中 寛規	(4)

(題名)	(筆者)	(月号)
板橋川橋梁(仮称)の設計と施工	小山佐登志・原田 佳幸・武田 健・深沢 恵志・鈴木 康宏・岩倉 隆・脇長 正	(4)
神通川橋の健全度評価と補強計画 ——PC有ヒンジラーメン橋の改良——	坂本 香・大澤 正三・古村 崇・小西 哲司・北野 勇一	(4)
鋼床版橋用プレキャスト製コンクリート壁高欄による施工の合理化	杉原 幸友・志水 公敏・森 成顕・大内 博男・濱部 兼幸・立山 広行	(4)
火災を受けた橋梁の健全度評価と補修	酒井 利忠・三輪 浩二・本間 順・原田 康弘・高 良人	(4)
浜名湖新橋の設計と施工	納土 正廣・松井三千夫・三浦 勝美・岡戸 三夫・田所 正人・小林 秀人	(5)
鋼連続ラーメントラス橋(太郎谷橋)の設計と施工	佐久間 智・内山 芳治・板倉 寛政・窪田 晃・岡本 安弘・山田 岳史	(5)
北上大橋の計画と設計	渡部 正利・大久保重男・吉田 政継・伏黒 邦雄	(5)
中野高架橋の施工	山本 昌孝・葉玉 博文・劉 劍萍・原田 邦彦・西向外司秋	(5)
FRPを用いたコンクリート構造物の ライフサイクルコストのケーススタディー	古市 耕輔・椎名 貴快・田村 章・中井 裕司	(5)
南北備讃瀬戸大橋船舶緩衝工への船舶衝突の設計検証	長谷川芳己・小林 克己	(5)
日見橋(仮称)の設計と施工 ——波形鋼板ウェブエクストラードズド橋——	佐川 信之・酒井 松男・岡澤 祐三・益子 博志・春日 昭夫・田添 耕治	(6)
谷川橋の設計・施工および実橋載荷試験	湯浅 一光・小林 博・蝦名 貴之・高橋 宏明	(6)
明石海峡大橋の動態観測による長期的な形状管理	杉町 直明	(6)
名岐道路へのRC床版連続合成桁の適用	大内 博男・森 成顕・中山 裕昭	(6)
旧聖橋(石造アーチ)の剛体・ばねモデルによる安全性評価と補修	石橋 治・彦坂 熙・水城 茂益	(6)
鋼橋製作の合理化(上),(下)	南 邦明・森 猛・米本 栄一・高坂 正人・山野 達也	(6)
なぎさ・ブリッジの施工と実橋載荷試験 ——PC斜張橋と鋼吊橋のハイブリッド構造——	佐藤 譲・佐々木真一・諸橋 克敏・鈴木 宣政	(7)
北陸新幹線黒部川橋梁の設計と施工 ——鉄道橋で初の波形鋼板ウェブ橋——	平岡 慎雄・朝倉 譲・菅原 篤・亀田 茂岐	(7)
機能分離型構造による支承構造の合理化事例	森内 利臣・竹内 智明	(7)
フランス新幹線TGVにおける新しい鋼・複合橋梁 ——PC橋梁を超えた鋼橋:TGV地中海線の例——	保坂 鐵矢・佐々木利光	(7)
国際会議Footbridge 2002	藤野 陽三・大野美代子・竹内きょう	(7)

(題名)	(筆者)	(月号)
芝川高架橋の設計と施工 ——ストラットを有するPC連続箱桁橋——	寺田 典生・福永 靖雄・三浦 純夫・中島 豊茂	(9)
千歳橋上部工の架設	川嶋 重則・土井 清樹・持田 繁・柴原 幸雄・三宅 淳一・桑原 浩二	(9)
連続ラーメン橋に3H工法を適用した河川内高橋脚の急速施工 ——八房橋下部工の設計と施工——	横山 陽一・福井 次郎・城戸 正行・濱本 朋久・本蔵 耕治・伊藤 誠	(9)
曲線少数主桁橋の送出し架設と移動型枠を用いた 場所打ちPC床版の施工 ——常磐自動車道折木川橋——	黒田 健二・佐藤 和憲・成田 直矢・安藤 攻・玉置 一清	(9)
ミャンマー橋梁技術向上計画 ——ビルマ橋梁技術訓練センターの実り——	高城 信彦	(9)
施工性に優れた既設基礎の耐震補強技術	西谷 雅弘・梅原 剛	(9)
第二東名高速道路大井川橋の設計と施工	本間 淳史・長谷 俊彦・黒岩 正・清杉 睦雄・亀川 博文・竹内 信弘	(10)
鋼管杭機械式継手の打込み杭工法への適用	高木 優任・森 隆・相和 明男・岡 扶樹・永見 晃一・辻井 正人	(10)
3次元大型振動台試験によるダンパーを 併用した免震支承の動的挙動の確認	吉崎 信之・村山 隆之・宇野 裕恵・牧口 豊・横川 英彰・右近 大道	(10)
外付け補剛材を有する箱桁の提案	小野 進	(10)
姥山高架橋下部工の施工	細井 元・簾 壽志・鈴木 省三・松元 拓磨・佐藤 琢己・新野 佳史	(11)
臈大橋の景観デザインとその構造的合理性	山田 好広・大津 茂・武末 博伸・浦 憲治・寺山 守・玉置 一清	(11)
切断合成桁橋の損傷と補強対策 ——中央自動車道相模湖高架橋——	藤田 真実・宮本 雅章・福田 暁・引地 健彦・小寺 一志	(11)
支承取替えに伴うRC梁端部の押抜きせん断照査法	余田 善紀・幸左 賢二・宮原みか子・萩原 隆朗	(11)
繊維シート工法によるコンクリート剥落防止対策の開発	寺田 典生・青木 圭一・中井 裕司	(11)
東海道新幹線構造物の維持管理における総合的な課題	関 雅樹	(11)
界川橋りょうの施工 ——鉄道橋のエクストラードズド橋——	酒井 克衡・古谷 佳久・杉山 一弥・北原 剛	(12)
第二名神高速道路栗東橋の計画と設計 ——波形鋼板ウェブPCエクストラードズド橋——	宮内 秀敏・安川 義行・中藪 明広・森 拓也・張 建東	(12)
豊田知立高架橋(10号橋)の設計と施工 ——料金所ブースを有する鋼箱桁橋——	野田 裕和・徳川 和彦・金子 雅明・窪田 敏夫・横井 隆明	(12)

(題名)	(月号)
音戸大橋の耐震補強設計 ——ランガー桁——	
……………岡谷 武英・大倉 幸三・音部 敏治・中山 隆弘	(12)
円形鋼製柱の炭素繊維シートによる耐震補強	
……………徳林 宗孝・吉元 郁男・藤津 幾雄・池田 啓士・長谷川敏之・岡田 崇	(12)
〔ひろば〕	
年末懇親会を開催——『橋梁と基礎』編集委員会	(1)
書評「近代吊橋の歴史——経済性と剛性の相克——」	(1)
書評「タウシュベツ —— 大雪山の麓に眠る幻の	(1)
コンクリートアーチ橋 (西山芳一写真集)」	(1)
書評:「岡山の親柱と高欄」	(2)
大発見! 増田淳の橋梁設計図書, 大量に見つかる ——土研に眠っていた天才技術者の『幻の資料』——	(3)
土木学会・木橋技術小委員会が世界最大の近代木橋 (キングポストトラス木車道橋) 架設の見学会を開催	(3)
メッシナ海峡大橋に関するワークショップ	(4)
書評:「建築・土木 わかりやすい基礎の施工」	(5)
書評:「中小建設業のための品質マニュアル作成の手引」	(5)
平成14年度土木学会「田中賞」決まる!	(6)
書評:「橋のデザインと構造」——世界の30橋に見る 革新的なアイデア——	(6)
平野暉雄写真展「全国縦断 伝えたい橋」のご案内	(6)
GROUNDSCAPE——篠原修とエンジニア・アーキテクトたち の軌跡——のご案内	(6)
本州四国連絡橋公団の藤川寛之前総裁が ジョン・ロープリングメダルを受賞	(7)
「エクストラロードズ複合橋フォーラム」が開催される	(9)
『メロディブリッジコンテスト』開催のご案内	(9)
鋼橋に関する国際シンポジウムのお知らせ	(9)
「土木/景観デザイン展」のご案内	(10)
「建築・土木 わかりやすい基礎の施工 技術講習会」のご案内	(10)
第292回コンクリートセミナー 「維持管理時代のコンクリートを考える」のご案内	(10)
Amar Los Puentes! (橋を愛せよ!) 「構造性と景観性の両立——欧州の実践的事例の研究——」 調査団からの報告	(11)
土木の文化財を考える会「第11回講演と討論の会」のお知らせ	(11)
アメリカの橋梁技術を見学して (IBC レポート)	(12)
第19回日米橋梁ワークショップが開催される	(12)
〔海外文献紹介〕 ……………橋梁と基礎 海外文献研究グループ	
表面保護されたコンクリート構造物における 塩化物の内部浸透に関する現場調査結果	(7)
鉄筋コンクリート床版が引張り材として 主構作用に寄与する合成タイドアーチ	
……………(著) G. Hanswille・W. Piel, (訳) 長井正嗣・奥井義昭	(9)
パーレイ橋の床版に用いた エポキシ樹脂塗装鉄筋の性能	(10)
プレストレッシングのパワー	(12)

(題名)	(月号)			
〔外国語豆知識〕				
アークとアーチ (その1)	(1)			
アークとアーチ (その2)	(2)			
トラスについて	(3)			
プレートガーダーの部材 (その1)	(4)			
プレートガーダーの部材 (その2)	(5)			
プレートガーダーの部材 (その3)	(6)			
プレートガーダーの部材 (その4)	(7)			
ベトナムあれこれ (その1)	(9)			
ベトナムあれこれ (その2)	(10)			
ベトナムあれこれ (その3)	(11)			
ベトナムあれこれ (その4)	(12)			
〔表紙および口絵〕				
(橋名) (所在地) (形式) (写真提供) (月号)				
チルンド橋	ザンビア共和国・ジンバブエ共和国	3径間連続PC箱桁橋	長大・鹿島建設	(1)
阿野高架橋	愛知県	鋼10径間連続非合成鋼桁橋	川重・佐世保	(2)
千歳橋	大阪府	2径間連続プレースドリフアーチ橋	松尾・日橋・横河・日立	(3)
新名西橋	愛知県	3径間連続PCエクストラロードズ橋	三井住友・ピーエス三菱・白石	(4)
浜名湖新橋	静岡県	PC9径間連続ラーメン箱桁橋	新構造技術・清水・大林	(5)
日見橋	長崎県	PC3径間連続波形ウエブエクストラロードズ橋	三井住友・銭高	(6)
なぎさブリッジ	青森県	単径間ハイブリッドPC斜張橋	ピーエス三菱・三井造船	(7)
錦帯橋	山口県	5径間アーチ木橋	—	(8)
芝川高架橋	静岡県	ストラット付きPC箱桁橋	オリエンタル・常磐興産ピーシー	(9)
大井川橋	静岡県	鋼6径間連続合成箱桁橋	横河・東骨・トビー	(10)
姥山高架橋	千葉県	大口径円周分割PCウェル	東急・佐伯・日本ヒューム	(11)
界川橋梁	愛知県	3径間連続PCエクストラロードズ橋	大成・JR東海建設	(12)
〔記事カラー〕				
「橋守宣言」に向けて	……………橋守支援センター	(2)		
板橋川橋梁	長野県 5径間連続ワーレントラス橋			
……………三井・駒井・川鉄・住重	(4)			
新たな土木インフラの整備手法で活力を	……………橋梁PFI研究会	(5)		
時代のニーズに応えた転身を ——コンサルタント業の明日を考える——	……………(株)長大	(6)		
肝心かなめの支承	……………(社)日本支承協会	(7)		
PCの原点を見据え	……………極東鋼弦コンクリート振興(株)	(10)		
我々は橋を愛し, 橋を守ります	……………(株)橋梁メンテナンス	(12)		

特集 競争力の時代 (8月号)

〔特集号まえがき〕……………藤野 陽三

〔巻頭言〕

公共事業の構造改革……………大石 久和
 技術がわかりやすく評価される仕組に……………石橋 忠良
 海外工事のすすめ……………池田 甫
 社会資本ストックとインフラ会計システム……………小林 潔司
 我が国の知的職業に競争力を……………廣谷 彰彦

〔基調論文〕

日本の競争力……………國島 正彦

〔国土全般〕

インフラと国際競争力……………鈴木 克宗
 競争力のあるインフラ作り
 ——都市の国際競争の時代——……………梅澤 忠雄

〔組織・システム〕

競争力あるマネジメント技術とは……………前田又兵衛
 総合力の技術力……………山根 一男
 公共工事の発注システムに関する最近の動向……………岩崎 泰彦
 コンペ
 ——韓国のデザインビルド方式——……………三浦 健也

〔各分野の競争力〕

鋼橋の国際競争力……………三木 千壽
 コンクリート材料
 ——新技術を活用することの難しさと希望——
 ………………大内 雅博
 コンクリート解析技術
 ………………前川 宏一, 岸 利治, 石田 哲也
 維持管理技術……………阿部 允, 貝戸 清之
 構造計画……………阿部 雅人
 耐震設計における競争力とは?……………矢部 正明
 耐風・風工学から考える日本の国際競争力……………田中 宏
 製作・架設技術……………井元 泉
 トンネル建設技術の変遷と今後の展望……………大窪 克己
 途上国における地盤調査技術……………竹村 次朗
 調達とマネジメント
 ——発注機関の競争力——……………西川 和廣

〔世界に誇れる日本の橋〕

上姫川橋
 ——国産技術が生んだ世界的技術 PRC 構造——
 ………………上田 多門
 西海橋……………吉田 巖
 錦帯橋
 ——日本が誇る木橋の最高傑作——……………依田 照彦
 イナコス橋
 ——新しい構造システムを求めて——……………川口 衛

明石海峡大橋と多々羅大橋
 ………………秦 健作, 花井 拓, 森山 彰
 かつしかハープ橋
 ——S字形曲線斜張橋——……………富永 博夫
 東神戸大橋
 ——美しさと構造の合理性を求めて——……………北沢 正彦
 波形鋼板ウエブエクストラード橋の実現
 ——栗東橋——……………安川 義行, 角谷 務
 小形山橋梁
 ——超高速鉄道に用いたニールセンローゼ橋——
 ………………保坂 鐵矢

〔技術者〕

日本の橋梁技術の競争力
 ………………(著) Jiri Strasky, (訳) 春日 昭夫
 土木技術者と資格……………片山 功三
 設計者の心意気……………鈴木 圭
 設計力……………寺田 和己
 設計エンジニアの国際競争力……………山崎 康嗣
 競争力を育てる発注方式
 ——韓国のコンベに参加して——……………杉山 和雄
 設計者の技術力を測るバロメーター
 ——主桁断面——……………春日 昭夫

〔海外では〕

中国の橋建設の実状……………安 雪暉
 エンジニアリングジャッジメントと責任
 ——英国での設計技術力——……………丸 義和
 コンサルタント技術者から見た我が国の国際競争力
 ………………大橋 治一
 フランス企業の技術に対する取組み方
 ——Bouygues Travaux Publics 社の企業留学を
 通じて——……………市橋 俊夫
 環境国ドイツの社会基盤づくりと設計コンペ……………上阪 康雄
 台湾高速鉄道プロジェクト……………福島 徹
 北欧オレスリンクプロジェクトにみる
 建設マネジメント力……………五十畑 弘
 バンコク地下鉄操車場の設計施工
 ………………相河 清実, 中島 健一, 嶋田 義人
 私の就職冒険記
 ——東京からアメリカの田舎町へ——……………休場 裕子

〔いろいろな視点から〕

日本の競争力：競争力とは何か……………大林 厚臣
 アメリカの産業競争力の源泉……………吉田 二郎
 電力国際市場へのチャレンジ……………山林 佳弘
 ヤングレポート
 ——世界を変える視点とは——……………松本 高志

〔ひろば〕

PC ウェル工法研究会設立20周年記念祝賀会開催される